

## 眼科

### 1. スタッフ（平成25年4月1日現在）

科 長（教 授） 川島 秀俊  
 副 科 長（准 教 授） 小幡 博人  
 外来医長（学内准教授） 牧野 伸二  
 医 員（学内講師） 吉田 淳  
                             高橋 秀徳  
 病院助教                    佐藤 彩  
                                     堀 こそえ  
                                     大河原百合子  
 シニアレジデント          5名  
 糖尿病センター  
                             （教 授） 佐藤 幸裕

牧野 伸二  
 吉田 淳  
 高橋 秀徳  
 佐藤 彩  
 堀 こそえ  
 大河原百合子

### ・指導医

日本眼科学会専門医指導医

川島 秀俊  
 佐藤 幸裕  
 小幡 博人  
 牧野 伸二  
 吉田 淳

### 2. 診療科の特徴

当院では、大学病院という3次医療機関である関係上、地域の医療施設と密接に連携体制をとり、急性期の治療を中心に診療を行っている。特に、専門外来（角膜、緑内障、ぶどう膜炎、網膜・硝子体、黄斑、眼循環、ロービジョン、斜視・弱視）を充実すべくスタッフ一同、常に最新の高度医療の導入に努力している。

診断面では、通常的眼科診療に必要な機器は完備しており、さらに光干渉断層計（OCT）、ICG眼底撮影（HRA II）、波面収差解析装置、前眼部解析装置、等々最新の診断機器を備えている。

治療面では、中央手術室に眼科専用手術室を2室設け、それぞれに最新の超音波水晶体乳化吸引術装置（インフィニティ）、硝子体装置（コンステレーション）を設置し対応している。また、平成12年度からはエキシマレーザー角膜装置を導入し、角膜屈折矯正手術やレーザー角膜切除手術を、加齢黄斑変性に対しては坑VEGF療法を積極的に行っている。

当院では、電子カルテシステムが導入されている。眼科においては、さらに眼科サブシステムを用いて、画像データや手術スケジュールの管理、各種病態の説明に使用しており、効率がよく、医療安全の面からも有益なシステムを構築している。

### ・施設認定

日本眼科学会専門医制度認定施設  
 日本眼科学会専門医制度研修プログラム施行施設

### ・専門医

日本眼科学会専門医認定医  
                                     川島 秀俊  
                                     佐藤 幸裕  
                                     小幡 博人

### 3. 診療実績・クリニカルインディケータ

#### 1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数	2,361人
再来患者数	31,944人
紹介率	96.3%

#### 2) 入院患者数（病名別）

病 名	人 数
白内障	708
網膜剥離	171
糖尿病網膜症	147
加齢黄斑変性	234
黄斑円孔	47
緑内障	17
斜視	28
網膜前膜	56
硝子体出血	45
角膜潰瘍	4
視神経炎	9
原田病	5
前房出血	1
眼球破裂	8
その他	155
合 計	1635

#### 3-1) 手術症例病名別件数

術 式	人 数
白内障手術（白内障手術のみ）	735
経強膜網膜剥離手術	73
硝子体手術（白内障同時手術含む）	469
緑内障手術（白内障同時手術含む）	18
斜視手術（小児・全麻）	35

角膜移植手術	7
翼状片手術（白内障同時手術含む）	1
結膜腫瘍摘出術（白内障同時手術含む）	1
レーザー光凝固	29
その他	52
小計	1420
外来手術（レーザー含む）	
涙道手術	7
眼瞼手術	83
結膜（翼状片）	43
結膜（その他）	28
斜視手術	67
角膜手術	16
角膜PTK	7
レーザー光凝固	1636
その他	25
小計	1,912
合計	3,332

教育は、学生教育のみならず、専門医を育てる必要がある。最新の医療技術を安全確実に提供できる眼科専門医を養成する。

医学や医療の発展のために、単に日常診療のみに流されることのないよう、常に新知見を得る努力を怠らないように心がける。

導入されている最新の医療機器を有効利用し、重症患者に対する質の高い医療を提供する。

### 3-2) 手術術式別件数・術後合併症数

該当なし

### 4) 化学療法症例・数

0例

### 5) 放射線療法症例・数

5例

### 6) 悪性腫瘍の疾患別・臨床進行期別治療成績

脂腺癌 1年生存率 100%

### 7) 死亡症例・死因・剖検率

該当なし

### 8) その他の治療症例・数

該当なし

### 9) 主な処置・検査

蛍光眼底造影、超音波断層、光学干渉断層検査(OCT)、スキャニングレーザーオプタルモスコピー、インドシアニングリーン蛍光眼底撮影など

### 10) カンファランス症例

クリニカルカンファランス

毎週月曜日午後6時より

スライドカンファランス

毎週火曜日午後6時より

## 4. 事業計画・来年の目標等

大学病院の眼科の使命として、教育・研究・臨床の3つを行うことが要求されている。